


平成 31 年 3 月 29 日

ももたろう基金「平成30年7月豪雨災害支援基金」

第9次【緊急】助成金申請書

【団体情報に関すること】

ふりがな	ことりのもりかーしえあかい		
団体名称	小鳥の森カーシェア会		
代表者職名	代表	ふりがな	さかくち つとむ
		代表者氏名	坂口 勤 
ふりがな	おかやましひがしくみなみこづ		
団体住所	〒 岡山市東区南古都		
電話番号		FAX	
設立年もしくは活動年数	2018年12月		
スタッフ数	有給スタッフ 0名・無報酬スタッフ 2名・ボランティア等 7名		
団体HP(あれば)			
FBページ(あれば)			
CANPAN登録	なし・あり(星 っ)【団体ID: _____】		

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	事務局	ふりがな	がんねん ひろし
		担当者氏名	願念 洋
郵送物送付先住所	〒 岡山市中区赤坂本町		
担当者電話番号		担当者 e-Mail	:

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

【申請事業の内容】

<p>事業種類・内容 該当する活動に○をつけてください。</p>	<p>1. 災害支援活動(県内各地)      2. 災害支援・復興活動(真備エリア)</p>
<p>事業名 (もしくは事業概要)</p>	<p>支え合いのカーシェアで地域のつながりと笑顔を作る事業(本会は地域住民が車を共同で活用することによって、住民同士がお互いに助け合う地域づくりを目的とします)</p>
<p>活動(予定)期間</p>	<p>平成 30年 11月 1日      ~      平成 32年 3月 31日</p>
<p>活動(予定)場所</p>	<p>岡山市東区</p>
<p>受益者数</p>	<p>直接受益者 ( 20名) 間接受益者 (      名) ※いる場合</p>
<p>活動内容 ・ 支援対象者 (とその関係性) ・ 実施内容 ・ 実施体制 など</p>	<p>活動内容 2018年7月の豪雨災害で被災した岡山市東区上道地域の小鳥の森団地町内を岡山医療生協、ボランティア団体テイクアクション等で支援をしました。その中でアンケートを行い車を無くした人や体調のすぐれない人などを支援するために小鳥の森団地町内会長、や住民等と会議を重ねて日本カーシェアリング協会から無償協力で車1台を借り通院・買い物・外出支援を2018年11月から開始しました。利用するには会員登録が必要で岡山医療生協がお手伝いしています。12月に「小鳥の森カーシェア会」を結成し会則や代表などを決めました。また現在小鳥の森カーシェア会会員は20名になりました。3月には小鳥の森団地町内のサロンでお出かけ企画を開催し8名が参加しその内容は2019年3月8日(金)NHK岡山放送局もぎたて「被災地の住民をつなぐカーシェアリング」で放映されました。</p> <p>支援対象者 小鳥の森団地町内の住民で小鳥の森カーシェア会会員、また車を無くした人や移動に困る人</p> <p>実施内容 9月 地域内でアンケート調査 10月 ミーティング 11月 最初の外出支援 11月 最初の買い物ツアー実施 12月 ミーティング 12月 小鳥の森カーシェア会結成 1月 2回の外出支援 2月 5回の外出支援 3月 お出かけ企画「バイキングツアー」を実施 8人参加</p> <p>実施体制 代表兼ボランティアドライバー1名 会計1名 監事1名 実務ボランティア6名</p> <p>今後の課題 現在日本カーシェアリング協会から無償で借りている車が4月から有償となるため、当団体が自力でリース代や諸経費を賄えるよう自立する事が目的です。これをきっかけに地域で助け合いが増える事。助けてと言える地域づくりにつながれば、と思います。今後の展開として平島学区へ広げるため、まずは小鳥の森団地で報告会を開催し皆さんに知ってもらうことを計画しています。</p>

実施予算 (収入、支出の合計額をあわせてください)

1) 本事業の収入

費 目	金 額	備 考
ももたろう基金 (助成申請額)	500,000	
合 計	500,000	

2) 本事業の支出

費 目 (必要な場合算出根拠)	金 額	備 考
リース料 20,000×12 か月	294,000	登録費用 30,000 円含む
保険料 15,000×12 か月	180,000	
車両メンテナンス	26,000	油脂類交換他
合 計	500,000	

備考欄

--